

担当医 様

平素は幼児の教育保育にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当園での坐薬の取り扱いとしては、坐薬の使用が必要になった場合は保護者の園への到着を待って保護者に行っていただくようにしており、園では預かるのみにしております。

しかし、園児を安全にお預かりすることを第一の目的として、けいれん等、救命の応急措置が必要な場合に限り、医師の指示書をもって、保育教諭等による挿入を可としております。

つきましては、下記に、安全な坐薬挿入を行うための必要事項を明記していただきますよう、よろしくお願いいたします。

幼保連携型認定こども園朝日幼稚園
園長 山下 瑞音

与薬(坐薬)に関する指示書

児童名 () 年 月 日生

1.処方対象病名	
2. 薬剤名・用量	
3.使用方法	※坐薬使用のタイミングなど
4.保護者の到着を待っての坐薬挿入では間に合わないと考えられる理由	
5.薬の保管方法	①常温 ②冷蔵 ③その他()
6.服用を中止すべき条件などの注意事項	

記載年月日 年 月 日

医療機関名

主治医氏名

印